



高知県犯罪のない
安全安心
まちづくり
シンボルマーク

まちづくり ニュース

2016年度
第3号

みんなで始めよう!
犯罪のない
安全安心まちづくり

最優秀自転車盗難被害防止標語を表彰 須崎地区

須崎警察署管内で自転車盗難被害防止モデル校として指定を受けている3つの中学校を対象に、自転車盗難被害防止標語を募集しました。厳正な審査の結果、応募総数436点の中から、須崎市立朝ヶ丘中学校3年の太田尚希さんの作品が最優秀に選ばれ、9月30日(金)に須崎警察署で表彰式が行われました。

表彰式では、須崎地区少年補導員等連絡協議会の松浦会長から賞状が授与されたほか、高知県立須崎工業高校ユニバーサルデザイン科の生徒が作製した、太田さんの標語と須崎市の人気キャラクター「しんじょう君」などのイラストをレーザー加工で彫刻した特製の木製コースターが副賞として贈呈されました。

太田さんは「駅の駐輪場で自転車の盗難被害があることを友だちと話していて、自転車を盗むようなことをやめてほしいという思いを標語にこめました。標語はできるだけ多くの人に見てもらえるようなものを考えました」と話していました。

標語入り木製コースターは、今後270個製作され、須崎警察署管内の自転車盗難被害防止モデル校(高校)卒業生、関係機関及び警察ボランティア等に配布されます。

自転車に乗る際は、日ごろから「鍵かけ」を心がけ、盗難被害を防止しましょう!



最優秀を受賞した太田尚希さん(中央)



副賞のコースターは、須崎工業高校の生徒が作製!

◎自転車盗難被害防止標語最優秀作品

かぎかけた とうなんぼうしの 台言葉

朝ヶ丘中学校3年 太田 尚希 さん

(主催：須崎地区少年補導員等連絡協議会、須崎警察署、須崎地区地域安全協会)

高知南署員が演劇で地域安全啓発 中央地区

高知南警察署員で構成されている「劇団南街奉行所」が、9月29日(木)に高知県立自由民権記念館で演劇を披露しました。

「劇団南街奉行所」は、花岡努交通課長を座長に署員6名で結成され、交通事故防止、特殊詐欺被害防止、災害予防啓発の3テーマを盛り込んだ演劇を実施しています。

この日は、約120名の高齢者を前に演劇を披露。主役の高齢夫婦が、初孫の名付けの相談に山寺へと向かう場面から始まり、道路横断中にはねられそうになったり、突然の地震で被害に遭いそうになったり、さらに20年後の設定となる第二幕では、孫を語る犯人にまんまと騙された高齢夫婦が、危うく振り込め詐欺の被害に遭いそうになる等盛りだくさんの内容でした。演劇時間は約40分。お笑いの要素を取り入れて笑いを誘い、劇中に交通安全、地震発生時の対応、詐欺の手口等をポイントを押さえて紹介する等、観客を飽かさせない工夫が随所に見られました。

花岡課長は、「背景はパソコンとプロジェクターを使用してスクリーンに映し出す等舞台セットをコンパクトにして、地区の公民館等でもできるように工夫しています。『劇をしてほしい』というお声があれば、できる限り応じていきたいと思っております」と話していました。

お問い合わせは、高知南警察署(088-834-0110)まで。

